

婦人かなざわ

NO. 71

2012.9.8 発行

金沢市校下婦人会連絡協議会
〒920-0861 金沢市三社町1-44
金沢市女性センター内
TEL 221-5425 FAX 223-6299
E-mail : shifuren@spacelan.ne.jp

地域に大切な婦人会をめざして

会長 能木場 由紀子



処暑も過ぎ、ようやく朝夕の吹く風も涼しく重陽の節句を迎えました。思いがけない大役をいただき新年度スタート以来、会長研修、市長と語る会、女性県政会議と前期の大きな行事は会員各位の協力のおかげで、無事終える事ができました。ありがとうございました。

「あいさつで始まる地域づくりに取り組もう」を活動目標に、地域の各諸団体と明るく笑顔で協力し合い、『安全・安心のまちづくり』に貢献する婦人会でありたいと思っています。

昨年の東日本大震災以来、各方面で防災・減災についての取り組みが強化されています。

今年度より市内各校下・地区に必ず1名以上の女性防災士の誕生をめざし、養成講座の受講を始めました。地域防災計画に参画し、女性の視点から「向こう三軒両隣」で築いた地域の「絆」を大切に、様々な角度から協力したいと思っています。

環境問題は水質の浄化、生ごみの減量、レジ袋削減、風呂敷の活用、エコドライブ、森づくりなど、様々な面から学習や啓発をしてきました。6月の環境月間より手軽な生ごみ減量を目的にダンボールコンポストの普及に取り組んでいます。今年度より金沢市と市婦連との協働で、3年間で金沢市内60地区すべてを巡回して啓発する計画を推進中です。

金沢市校下婦人会連絡協議会は安全・安心の視点から子育てや伝承料理の紹介、交通事故防止の啓発、健康や栄養に関する学習、オレオレ詐欺防止の寸劇活動など幅広く、その時々状況に応じた活動をしています。男女共同参画推進の今、女性が生き生きと活躍している地域はとても元気です。地域になくてはならない婦人会として、心新たに前進していきます。

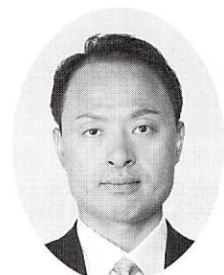
北陸新幹線の金沢開業がいよいよ平成26年度末に予定され、着々と整備が進んでいます。

百万石の城下町を訪れる観光客への「おもてなし」は婦人会の得意分野です。町並の清掃や季節の草花の手入れ、そして何よりも適切なアドバイスができるよう金沢再発見の学習にチャレンジします。

ご支援をよろしくお願い致します。

婦人会活動への期待

金沢市長 山野 之義



金沢市校下婦人会連絡協議会の皆様には、地域防災、環境、交通安全など、日頃から市政の多岐にわたる分野でご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

昨年、私は貴会の研究大会で市政について講演をさせていただきました。そのときに、「夢」

に日付を付けると「目標」になり、「実現」につながるというお話をいたしました。これは行政においては、構想の策定と事業の展開に相当します。

本市は、昨年度「責任と誇りを持てるまち金沢」の実現に向けて、有識者の方々から提言をいただきました。これを夢ではなく目標として市政を進めてまいりたいと考えております。

この目標への第一歩として、今年度予算では、6つの大きな項目を立てましたが、中でも地域防災計画の見直しや市民の健康の確保を骨格とする「市民生活の安全・安心の確保」、北陸新幹線金沢開業に向けた「もてなし力向上」をはじめとする諸施策の推進、市民協働のまちづくりは、市民の皆様のご理解とご協力がなければ進められない施策だと思っております。

このような取り組みを、貴会の皆様に理解していただきたい、また、市政に関するご質問やご意見がございましたら、「市長と語る会」などの機会を捉えて、できる限りお受けしたいと思っております。

さて、近い将来、少子化、人口減少に加えて、本市にも超高齢社会が到来します。この影響を受けて、地域社会は今後ますます行政の力だけで支えることが困難になると言われております。このため、市民と行政の協働を一層進めていかなければならないと考えております。

こうした環境のもと、明るい挨拶運動、一人住まいのお年寄りの見守りや食事支援など、貴会会員の皆様が続いて取り組んでこられた活動は、住みよく安心な地域社会を目指した活動として、一層重要なものになると思っております。

能木場会長様をはじめ役員の皆様、並びに各校下(地区)婦人会・女性会の皆様が、思いやりにあふれた地域の担い手として、ご活躍を続けられることを期待しております。

趣旨：婦人が市政に関心を持ち、複数多岐にわたる諸問題の相互理解を図るため、本会に積極的に参加し、婦人と市政の結びつきを見出すことによって、住みよい社会づくりに努める。

山野市長、野口教育長、関係局長ご出席のもと、婦人会会員約120名が参加した。当日は「七夕」であったため、各校下（地区）会長の短冊の他、市長、教育長はじめ局長の短冊も交えた七夕飾りのもとで行われた。

Q 「まちなり」の取り組みと自転車走行指導帯の設置と成果について (交通安全委員会)

A まちなりについては、無人で機械を操作することから、操作手順をホームページ上で確認できるようにしたところである。また、ポートにある路上端末機に利用方法を記載したシールを貼るようにもした。

ポートの場所を分かりやすくするため、各ポートに新たに看板を設置した。今後とも分かりやすい工夫をして、多くの方にご利用していただけるようにしていきたい。要望があれば、説明会の開催を考えている。

自転車走行指導帯の設置と成果については、設置後のアンケートによれば、約8割の方が「安全に安心して通行できる道路空間の創出に効果がある」と回答があり、安全に対して大きな効果があったと考えている。

今年以降、自転車交通量の多い区間や安全性に課題のある路線などを整備していく。

Q 震災瓦礫の処理について (環境衛生委員会)

A 本市では、太陽が丘地内の石川県環境センターにおいて、放射線量の24時間連続測定が行われている。

放射線量簡易測定器を3台購入し、市内65か所で放射線量を測定し、その結果は本市ホームページで提供している。全地点で異常な値は測定されていない。震災瓦礫については、「災害廃棄物受入れ可能性検討会」を立ち上げ、安全性の確保を大前提として、受入れの可能性を科学的見地から検討している。



Q こども対象の予防接種について (福祉保健委員会)

A 各ワクチンの平成24年3月末時点での接種状況は、子宮頸がんは71.3%、ヒブワクチンは39.4%、小児用肺炎球菌は44.1%でした。いずれも接種率は高いとはいえない状況だが、ワクチンの供給不足や接種の一時見合わせが影響したものと考えられる。今年度は、ワクチン接種の助成方法を償還払いから助成券方式に改め、保護者の一時的な経済的負担の解消に伴い、接種率の向上が図られると考えている。

Q 生活保護の実態と不正受給に対する対策について (経済委員会)

A 生活保護制度は、収入が世帯に応じて国で定めた基準より不足している世帯に対して生活費等を支給するもので、資産、稼働能力、3親等以内の親族からの援助などを確認して行っている。状況は増加傾向にあり、最近では20代や30代の若年層世帯も増えている。

不正受給となる要因は、就労収入や年金収入があるにも関わらず届出をしない場合が殆どです。不正受給の対策としては、ケースワーカーが居宅を訪問し生活状況を把握したり、収入申告書の提出、記載事実等の調査、申

告漏れの収入がないか調査し、不正受給の防止に取り組んでいる。

Q 発達障害への対応について (家庭教育委員会)

A 近年問題になっているのは、知的障害を伴わない「発達障害」の子どもで幼児期は「ちょっと気になる子」と受け止められることが多い。就学後は集団での自由な対人交流の場面で問題が生じやすく、「相手の気持ちや状況を考えないマイペースな言動」などのために、学校生活で不適合が生じたり、思春期以降は社会への不適合を起こしてしまうことがある。これらの状態は、先天的な要因が関係していると言われている。地域では、発達障害というものについて、理解をしていただき、その子の言動や行動に理解を示すことが大事だと思う。

教育プラザ富樫では、幼児から中学生までの発達障害に関する相談に対応している。発達障害のある子どもたちに適切な支援を行うために、発達障害支援コーディネーターを中心とした発達障害支援チームを昨年度立ち上げ、支援を行っている。

Q 男女共同参画の取り組みについて (男女共同参画推進委員会)

A 今年は、「金沢市男女共同参画推進条例」制定10周年にあたる。11月15日・16日の2日間に、「第22回男女共同参画全国都市会議 in かなざわ」を開催し、「ともに輝き ささえ合う ～歴史都市かなざわから未来へ」をテーマに、記念講演や分科会等を行う。

この会議開催を契機に、男女共同参画社会の推進に向け、市民全体の機運が高まるよう、ご協力をお願いしたい。

Q 買い物にやさしいまちづくりを (金沢のまちづくりを考える会)

A 本市では、民間事業者による買い物支援事業の育成を図り、買い物弱者の方々にやさしいまちづくりを進めている。買い物支援ニーズのある地域において、出店する意欲の事業者、安定経営に必要な利用者、事業を支える地域の協力者の三者の連携が必要不可欠であり、今後の研究テーマとさせていただきたい。支援策としては、小規模の食料品店の出店に伴う工事費や設備を補助する制度を設けているほか、新しいビジネスの手法によって買い物等の利便性向上を図る事業を公募しており、今後とも買い物弱者の方々の問題解決に努めてまいりたい。

フリートークの質問事項

- ・震災瓦礫処理については、慎重にも慎重を議して欲しい。
- ・南部と北部地区にも、フラットバスか、まちバスを通行して欲しい。
- ・現在3小学校で実施されている自由服の着用を標準服着用に戻せないか。
- ・いじめによる自殺の報道から、子どもと保護者の健全育成をどうとらえているか。
- ・校舎の新築移転に伴う通学小学校の変更は、保護者が容易に出来るのか。
- ・金沢シティフルマラソンの進捗状況について
- ・金沢のよき伝統の継承を。

健康づくりフェア

4/14～15



「ふるしき」の楽しい活用法

医王の里「友情の丘」森づくり



「さくら」の苗木を植樹 5/12



元気に育つ「さくら」と「こなら」

百万石まつり 踊り流し

6/2



揃いのゆかたで、笑顔がいっぱい!!

「湯涌創作の森」で会長研修

6/9～10



男女共同参画推進委員会「おかげさま座」



経済委員会「トキさん一座」

「ダンボールコンポスト」で 生ごみ減量



金沢市と協働で、市内60校下に推進活動

お知らせ

男女共同参画推進 「川柳」募集

〆切期日 平成24年10月20日(土)
提出場所 金沢市校下婦人会連絡協議会
または、各校下(地区)会長迄
Fax可 076 (223) 6299
※氏名、校下名、明記のこと

～たくさんの応募お待ちしております～

退任された校下会長名

富樫	酒井	志保	35年	東浅川	高島	ヒサ	2年
十一屋	高田	千恵子	26年	内川	山田	多美世	2年
額	高島	典子	12年	松寺	上村	恵子	2年
十一屋	地本	好江	6年	大徳	中野	桂子	2年
湯涌	喜田	外志美	4年	西池	田恵	子	2年
犀川	末松	幸子	4年	花園	佐野	京子	1年
二塚	加藤	安子	4年	栗崎	斎藤	瑞江	1年
米泉	折戸	美代子	2年				

新任の校下会長名

十一屋	吉村	可都子	内川	寺本	信子
米泉	森元	智子	粟崎	松井	春美
富樫	横川	廣子	松寺	松井	悦子
額	黒瀬	のり	大徳	藤本	礼子
湯涌	深谷	富美子	二塚	中村	直子
犀川	松岡	真由美	西薄	井	薫
東浅川	坂井	啓子	金石町	西村	宏美

平成24年度役員名

会長	能木場	由紀子	会計	中野	裕美子	広報委員長	森田	郁代
副会長	森田	郁代	〃	藤井	千秋	男女共同参画推進委員長	安嶋	弘子
〃	中村	恵子	経済委員長	小崎	淳子	名誉会長	真田	恭子
〃	安嶋	弘子	家庭教育委員長	林	朗子	常任顧問	高田	千恵子
書記	水橋	嘉子	交通安全委員長	室	世津子	相談役	丸岡	喜代子
〃	松本	清子	環境衛生委員長	小池	節美	会計監査	喜田	外志美
〃	宮本	由紀子	福祉保健委員長	本谷	悦子	〃	加藤	安子
会計	竹川	操枝	金沢のまちづくりを考える会	能木場	由紀子	事務局長	東川	外志子
〃	武田	節子	防災対策委員長	中村	恵子	事務局職員	笠井	敦子

委員会名簿

◎は委員長

経済委員会	家庭教育委員会	交通安全委員会	環境衛生委員会	福祉保健委員会
振り込め詐欺追放の啓発と推進	青少年健全育成・食育・手作り食品の推進	三世代交流による交通安全運動の推進・啓発	循環型社会の形成と推進～美しい地球を子や孫に～	健康で長生きするために～くらしの安全と安心～
担当 中村 副会長 ◎小崎 淳子(三馬) 水橋 嘉子(長坂台) 森 和子(長町) 田中 芳枝(馬場) 横川 廣子(富樫) 寺本 信子(内川) 松井 春美(栗崎) 中村 幸子(長田町) 西永 紘子(戸板)	担当 中村 副会長 ◎林 朗子(西南部) 橋本 幸子(泉野) 山口 初美(味噌蔵) 佐藤佳世子(千坂) 藤井 千秋(押野) 松岡真由美(犀川) 平井 弘子(大浦) 藤本 礼子(大徳) 西村 宏美(金石町)	担当 安嶋 副会長 ◎室 世津子(米丸) 清水 洋子(野町) 前 千代子(薬師谷) 野口千代美(伏見台) 武田 節子(崎浦) 深谷富美子(湯涌) 松井 悦子(松寺) 宮本由紀子(大野)	担当 森田 副会長 ◎小池 節美(小立野) 広岡 立美(新堅町) 木村 敦子(松ヶ枝) 福村美津子(此花) 沖村 祥代(三和) 中野裕美子(鞍月) 中村 直子(二塚) 薄井 薫(西)	担当 森田 副会長 ◎本谷 悦子(安原) 吉村可都子(十一屋) 松本 清子(材木) 竹川 操枝(小坂) 小阪 恵子(森山) 森元 智子(米泉) 黒瀬 のり(額) 坂井 啓子(東浅川) 新谷まさみ(浅野川)



電力の安定供給に、
全力で取り組んでいます。

北陸電力
www.rikuden.co.jp

お知らせ

● 第20回 市婦連研究大会

日時：平成24年11月21日(水) 12時40分～
場所：女性センター 1階ホール

● 第28回 市婦連体育祭

日時：平成25年2月10日(日) 10時～
場所：金沢市総合体育館

あとがき

「婦人かなざわ」は、いろいろな活動をお知らせしています。より深く、より身近に婦人会を感じていただければと思います。市婦連に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

広報委員一同